

出雲崎町 公民館だより



第418号

平成 24 年 3 月 6 日発行

編集：出雲崎町公民館

TEL 0258-78-2250

出雲崎町民体育館

TEL 0258-78-4700

3月号

教育委員会表彰受賞



体育協会表彰受賞



3月5日（月）に、平成23年度出雲崎町教育委員会表彰式及び出雲崎町体育協会表彰式を中央公民館講堂で開催しました。教育委員会表彰は、町の学校教育・社会教育活動等に功績のあった方を表彰し、町の教育振興を図ることを目的とし、体育協会表彰は町のスポーツ活動の振興に寄与された方を表彰し、町のスポーツ活動の発展と向上を目的としています。

10名の受賞者を代表して、矢島俊輔さんが「周りの人の支援を忘れず、感謝の気持ちをもって、新たなる目標に向かってがんばっていきたい。」と喜びの言葉を述べられました。

今後の更なる活躍を期待しています。おめでとうございます。

【教育委員会表彰・文化功労者】

- ☆近藤 芽依 さん 平成23年度中学生「税についての作文」で新潟県納税貯蓄組合総連合会優秀賞を受賞
- ☆南波 秋海 さん 第16回全日本高校大学生書道展団体の部で第5位入賞

【教育委員会表彰・体育功労者】及び【体育協会表彰・優秀競技者】

- ☆田口 裕大 さん 第42回全国高等学校定時制通信制総合体育大会剣道競技男子団体戦で第3位入賞
- ☆島宗 亜未 さん 第59回北信越高等学校定時制通信制総合体育大会卓球競技女子団体新潟県チームで第3位入賞
- ☆内藤 史織 さん 第61回新潟県高等学校定時制通信制総合体育大会剣道競技女子個人戦で第3位入賞
- ☆加藤 綾奈 さん 第32回北信越国民体育大会なぎなた競技で第2位入賞
- ☆金泉 遥 さん 第64回新潟県高等学校総合体育大会なぎなた競技演技競技の部で優勝
- ☆金泉 由衣 さん 第64回新潟県高等学校総合体育大会なぎなた競技演技競技の部で第3位入賞
- ☆三沢 海人 さん 第59回北信越高等学校定時制通信制総合体育大会卓球競技男子団体新潟県チームで優勝
- ☆矢島 俊輔 さん 第64回新潟県高等学校総合体育大会陸上競技砲丸投げ競技で第3位入賞

今月の折込チラシ

今月号の公民館だよりには、以下のチラシが折り込んであります。こちらをご覧ください。

- ・『出雲崎宝もの新発見事業』届出用紙
- ・『料理教室（第3回）』参加者募集

『天神様街道』開催

毎年、地域の有志の皆様からそれぞれがお持ちの「天神様（学問の神様・菅原道真公）」をお借りし、展示する「天神様街道」が今年も出雲崎町・柏崎市・刈羽村の3地区共同で開催されました。

出雲崎町では、1月21日（土）から3月4日（日）まで、天領の里・妻入り会館などの5ヶ所で、たくさんの「天神様」が展示されました。

会場には、学問の神様である天神様にちなんだ「合格祈願コーナー」が設けられたりと、多くの方が訪れていました。



ロビーギャラリー



「第6回出雲崎の四季フォトコンテスト」入賞作品展示



最優秀賞「獅子幻像」

早川昭雄（長岡市）

公民館ロビーギャラリーにて、「第6回出雲崎の四季フォトコンテスト」の入賞作品を展示いたしました。

出雲崎の四季が織りなす様々な風景を収めた入賞作品全25点（最優秀賞1点、優秀賞4点、入選20点）を一堂に展示し、春夏秋冬それぞれに見ごたえのある作品が揃いました。

なお、3月10日（土）からは天領の里において展示いたしますので、ぜひご覧ください。

図書館だより（新刊案内）



中央公民館



奇跡のむらの物語

・・・辻 英之 著

「こんな村いやだ」から「この村で自立したい」へ。NPO法人グリーンウッドと長野県泰阜村が歩んだ25年に及ぶ地域再生への道を描いた作品。



「平家物語」の舞台を歩く

・・・三池 純正 著

NHK大河ドラマの主人公「平清盛」。彼を中心とした平家一門の辿った足跡を、著者自身が六波羅・福原・壇ノ浦など平家ゆかりの地を訪れ、検証します。

※この他の新着図書は、新着一覧を中央公民館・町立図書館（海岸公民館）それぞれに掲示しておりますのでご覧ください。

町立図書館（海岸公民館）



動的平衡（1・2）

・・・福岡 伸一 著

「生物を構成する分子は日々入れ替わっているとすれば、いったい生命とは何なのか？」哲学する生物学者が命の不思議に迫ります。



ボケたくなければ、これを食べなさい

・・・白澤 卓二 著

今、「日本の伝統食」が海外の長寿研究者たちからの注目を集めている。その秘められた《長寿パワー》について、詳しく解説します。

おすすめ ～話題の著書～

▼直木賞受賞作



蝸ノ記…葉室麟 著（中央公民館）

▼芥川賞受賞作



共喰い…田中 慎弥 著（海岸公民館）



道化師の蝶…円城塔 著（中央公民館）

平清盛のころの越後、出雲崎

公民館長 佐藤 亨

NHK大河ドラマ「平清盛」が放映されている。平安時代を描いた作品で、平清盛の生涯を中心に平家一門の栄枯盛衰を語り部・源頼朝の視点を通して描かれて行く。この物語を対立側の源氏の視点から描こうとする新しい試みであるという。

平安時代は貴族社会の中で成立し、「平氏にあらずんば人にあらず」と言われた平氏政権の支配に対し、しだいに貴族、社寺層から不満・反発が起こってくる。約390年間続いた平安時代も、最終的には源頼朝が平氏を滅ぼし鎌倉幕府の成立へと時代は移る。特に、平清盛が中心となった平安時代後期や鎌倉時代初期の越後国や出雲崎はどんな関わりがあったのだろうか。

▼保元の乱（1156） 後白河天皇、指揮官平清盛方（勝利）により、藤原成雅・藤原経憲が越後、盛憲が佐渡に流される。

▼平正弘の所領越後殖田荘などを没官し、白河院領とする。（1157）

▼平治の乱（1159 指揮官平清盛方勝利）により、藤原俊憲・藤原信俊らが越後に流される。

（「新潟県の歴史」 井上鋭夫著）

当時の越後の地は厳しい「配流の地」として認識され、また、乱後の勢力が遠隔の地・越後の所領にも及んだことが窺われる。

出雲崎はどうか。「出雲崎編年史」記載を参考に記してみる。

▼1177 新判官源資行配流途上久田に病死

・「源資行は平清盛の驕慢（おごりたかぶる）を憤慨し、西光坊らと共に清盛を討とうと謀ったが、一味の反心により事が露見してしまい、佐渡へ配流される。その途次、久田で病死した」（「北越資料出雲崎」「小木の城山」より要約）
久田地内に昔「判官塚」があったという。

▼1187 源義経出雲崎沖合を通（のがれ）る

・「義経潜出二京師」（略）……従者有三十五人「頼朝搜索甚急。……文治三……各僅微服潜行異路而発。義経……浮海来」越後出雲崎……」（「越後野志」上巻） 各地に義経伝説がある。

・「辨慶に……けさのあらしに出さんとて……嵐をひかれて、よな山（米山）を過て、かくた山（角田山）をみつけて、あれ見給へや……ここをばいづくといふぞととひければ、あちの國でらとまり（寺泊）とぞ申ける……」（「義経記（ぎけいき）」 「義経記」は義経の死後200年以上たつてから出来たもので、あくまで史伝、軍記物語として参照） など。

いずれの時代にせよ、「歴史」を身近なものとして紐解くと面白い。来年度も町の「総合大学」で歴史分野（内容未定）を予定している。

今月の一句

〈西乃越句会〉

寒椿身丈を超えた雪帽子

川西 生田 恒憲

復興の絆の吉書大どんど

上中条 菅沼 義忠

〈越後出雲崎 渚会〉

二月荒れ句座の布団の二つ空き

井鼻 細木 郵子

陽の覗く今日は善き日よ猫柳

乙茂 金泉 今日子

〈出雲崎小学校児童の俳句〉

雪だるま生きてるみたいで

不思議だな

四年生 小林 遼太

今朝の雪キラキラしてて

きれいだな

四年生 寺尾 梓

あの山も近くの山も雪げしよう

五年生 小黒 凌輔

子供たち大喜びで雪遊び

五年生 田口 めぶき

卒業式前日のよるはねつけない

六年生 佐藤 あみる

卒業歌児童最後の歌となる

六年生 内藤 賢英



ころんだってへっちゃんら ～ファミリースキー&スノーボード～



2月12日(日)魚沼市営須原スキー場にて「ファミリースキー&スノーボード」を開催しました。

5歳の園児から80歳代の方まで、幅広い世代の32名が参加し、記録的な大雪の中たどり着いた会場では天候にも恵まれました。インストラクターによる講習やフリー滑走、または親子で雪遊び等それぞれの楽しみ方でウインタースポーツを満喫しました。

また、帰りには会場付近の温泉で遊び疲れた体を癒し、充実の一日を締めくくりました。

来年度も開催予定ですので、みなさんぜひお楽しみに！

一打に想いを込めて…



2月15日(水)「第25回屋内ゲートボール大会」を開催しました。今年度最後の町内大会に各チームが全力で臨んでいました。

大会	優勝：小木ノ城B 準優勝：中越
結果	第3位：いきな、西越A

優勝杯、出雲崎へ！



3月2日(金)出雲崎町体育協会主催「第10回出雲崎町近郷ゲートボール大会」を開催しました。

和島・三島・寺泊・与板・西山・刈羽・出雲崎町の代表16チームが優勝を目標に集結し、会場内は緊張ムード。そんな中「ボケないためにも、体の動く限り全力で、楽しくプレーします。」という選手宣誓で、会場は一気に笑顔に包まれました。

大会は熱戦の末、小木ノ城チームが出雲崎勢としては5年ぶりの優勝を果たし、喜びに沸きました。

3月の指導員日程 ～トレーニングルーム～

12日(月)、26日(月) ※いずれも19:00～20:00